

芭蕉元禄事業 奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民俳句ポスト

平成二十八年二月度 入選句（投稿総数千七百四十七句・一般投句数五百五十五句）

特選

センバツや岐阜には遠き春の風

高知県須崎市 野中 泰佑

第八十八回センバツ高校野球大会は三月二十日から十二日間甲子園で行はれます。出場校は東海では愛知県の東邦高校、三重県のいなべ総合学園で、岐阜県は毎年出場しているのに、岐阜県大会一位の日大大垣高校などの校名が出て居ない。如何にも残念だ。北信越の福井県では敦賀気比高校、福井工大福井高校と近くの県から二校も出場してゐる処もあり、高校野球王国とも云はれた岐阜県とある、岐阜には遠きでは無く岐阜には近きと詠んで頂ける様になれる様頑張つて頂き度いものです。

立春や笑いて昨夜の豆ひろう

大垣市 米山 佳代子

立春の朝、節分の昨日は家によつては父親が鬼の面をつけて、子供に豆をぶつけられ、子供が嬉しそうに豆をまく顔を見て鬼になるのも悪くないなあと思はれる様な家庭、鬼に向かつて豆をまいたり、鬼は外福は内と云いながら豆をまくのを楽しみにして居られる家庭。これは中國の習俗が伝わったものとされています。豆は「魔滅（まめ）」に通じ無病息災を祈る意見もありますが、鬼に角豆まきで家中が楽しんだのを思い出したら笑顔で豆ひろいをされる、いいご家庭だと感心しました。

お年玉すぐに使ふ児貯金の児

養老郡養老町 田中 紫香

子供はお正月を迎える中で、お年玉を貰える楽しみは大きな存在です。両親祖父母その他の方に貰えるので、相当な金額になると思います。貰ったお金をすぐに使う児は駄目です。無駄使いはさせない習慣を子供の時から身に付けさせるべきです。幼ない時が大事なのです。大人になって事業に失敗したり、生活に困る人になるのは子供の時にお年玉をすぐ使う様な無駄使いの日常を親が許した事が原因に多いと思います。子供の時からお金を大切にする、お金を大事に使うよい癖よい習慣をつけてあげましょう。それが子供の子供の将来の為になるのです。貯金する児はよい児です。

秀逸

大滝が氷柱と化して音の無し

不破郡垂井町 田中 不二夫

目と口は小石なんです雪だるま

大垣市 末守 節子

鬼瓦年の瀬城下を見守りぬ

福井県福井市 笹原 和代

一二三四と子らが数えし寒椿

不破郡垂井町 川瀬 慶泉

宝くじ一度は当れ福は内

大垣市 多和田 一徳

ダイエツト今日だけお休み恵方巻

大垣市 ケセラ・セラ

戦争と平和を生きて日向ぼこ

不破郡垂井町 臼井 梅乃

希望背に小さな肩にランドセル

大垣市 近藤 まり

探梅や日本の四季の美しき

岐阜市 野田 葉月

媼らのからから笑ふ女正月

大垣市 鈴木 美江子

入選

軒下に親子並んだ雪達磨
群がりて餌を待ちかねる初雀
朱の鳥居百をくぐりて初稲荷
踏み減りし寺の回廊日脚伸ぶ
初雪に喜喜と校庭雪投げす
頬ばりてお齒黒なるや焼きみかん
夕映えの雪の雄姿や伊吹山
松過ぎし静けさ戻り二人住む
公園にはしやぎし声の春きざす
語り合ひうなづき合ふて木の葉髪

大垣市	日比	凡人
不破郡垂井町	小畑	美智子
大垣市	安田	直隆
大垣市	野村	多佳子
愛知県額田郡	平松	京師
静岡県浜松市	山本	弘子
大垣市	小林	恵子
不破郡垂井町	児玉	信子
大垣市	平野	きぬよ
岐阜市	島	めぐみ

入選

冬晴や身をちぢめ咲く庭の花
降る雪に越後の里を思ひけり
雑談も馳走の内や女正月
指先に心を集め紙を漉く
節分の鬼見て泣いた幼き子
この季節卒業式をなつかしむ
背伸びして梅の香りを確かむる
白無垢を羽織った様かな山の雪
競ひ合ふ最終走者息白し
ゆるやかに生きて百歳福寿草

岐阜市	鈴村	八重
安八郡神戸町	高橋	日出美
不破郡垂井町	臼井	梅乃
福井県福井市	三ツ山	ひろし
大垣市	富田	真里
大垣市	井上	美輝
神奈川県横浜市	龍野	ひろし
福岡県田川郡	成松	義紀
愛知県岡崎市	鈴木	正紘
長野県下伊那郡	長沼	まさし

選者吟

豆を撒く鬼もたちろぐ大声で

庄一郎